

## I. 授業の概要

この授業は教育学部の小学校教科科目の1つである。歴史・公民・地理の3分野の教員によるオムニバス型の授業である。この報告は地理学分野のみに関するものである。

授業の目的は、「社会科の目標とされる「公民的資質」には、〈一人一人の自覚の問題〉という側面と、社会的環境・制度の問題という側面とがあることを理解し、暗記教科という社会科像を克服する。(1)社会科の教科目的が、個人的かつ社会的存在としての「人・間」の育成を目指すことが理解できる。(2)指導要領・教科書・授業との構造連関を理解できる。」である。

授業の到達目標は、(1)社会科の教科目的が、個人的かつ社会的存在としての「人・間」の育成を目指すことが理解できる。(2)指導要領・教科書・授業との構造連関を理解できる、である。

関連するディプロマ・ポリシー(DP)は、教育に関する確かな知識と得意とする分野の専門的知識を修得している(知識・理解)、教育をめぐるさまざまな現代的課題について論じ、適切な対応を考えることができる(思考・判断)である。

授業は講義形式で行なったが、授業の内容に関連して毎回必ず地図作業をさせた。またmoodleを試験的に導入し、教員と学生とのコミュニケーションを図った。

## II. 授業評価の方法

授業評価は2012年5月16日から5月23日の一週間で、Moodleを用いて行なった。授業評価は116名の履修登録者のうち88名(約76%)から協力を得た。アンケートの集計結果は次のように示す。なお、表の中の数字は%である。

- 1)この科目を履修した理由を、下記から選んでください。
- |                |    |
|----------------|----|
| ①小一種免の教科に関する科目 | 89 |
| ②科目名で判断した      | 10 |
| ③時間割の都合で判断した   | 0  |
| ④先輩の薦めで判断した    | 0  |
| ⑤その他           | 1  |

- 2)あなたは、授業時間外の予習や復習を積極的に行ないましたか。

①そう思う	11
②どちらかといえばそう思う	38
③どちらとも言えない	31
④あまりそう思わない	18
⑤そうは思わない	2

- 3)あなたは、授業に対して意欲的に取り組みましたか。

①そう思う	36
②どちらかといえばそう思う	51
③どちらとも言えない	9
④あまりそう思わない	4
⑤そうは思わない	0

- 4)教員の話し方(言葉・声の調子など)は適切でしたか。

①そう思う	42
②どちらかといえばそう思う	53
③どちらとも言えない	5
④あまりそう思わない	0
⑤そうは思わない	0

- 5)パワーポイントなどの字や図表の表現は適切でしたか。

①そう思う	40
②どちらかといえばそう思う	47
③どちらとも言えない	10
④あまりそう思わない	3
⑤そうは思わない	0

- 6)教員は、学生が質問や意見を述べられるように配慮しましたか。

①そう思う	23
②どちらかといえばそう思う	47
③どちらとも言えない	25
④あまりそう思わない	5
⑤そうは思わない	0

- 7)時間配分など、授業の進め方は適切でしたか。

①そう思う	26
②どちらかといえばそう思う	48
③どちらとも言えない	19
④あまりそう思わない	7
⑤そうは思わない	0

- 8) 配布資料 (Moodle も含めて) などの教材は適切でしたか。
- |                |    |
|----------------|----|
| ① そう思う         | 42 |
| ② どちらかといえばそう思う | 41 |
| ③ どちらとも言えない    | 16 |
| ④ あまりそう思わない    | 1  |
| ⑤ そうは思わない      | 0  |
- 9) Moodle の使用は効果的でしたか。
- |                |    |
|----------------|----|
| ① そう思う         | 26 |
| ② どちらかといえばそう思う | 43 |
| ③ どちらとも言えない    | 26 |
| ④ あまりそう思わない    | 5  |
| ⑤ そうは思わない      | 0  |
- 10) 教員は、学生の理解度を確認しながら授業を進めましたか。
- |                |    |
|----------------|----|
| ① そう思う         | 33 |
| ② どちらかといえばそう思う | 40 |
| ③ どちらとも言えない    | 24 |
| ④ あまりそう思わない    | 3  |
| ⑤ そうは思わない      | 0  |
- 11) 手描き地図という作業は授業内容の理解を深めるのに有効でしたか。
- |                |    |
|----------------|----|
| ① そう思う         | 63 |
| ② どちらかといえばそう思う | 31 |
| ③ どちらとも言えない    | 5  |
| ④ あまりそう思わない    | 1  |
| ⑤ そうは思わない      | 0  |
- 12) 授業の内容は興味や関心が持てるものでしたか。
- |                |    |
|----------------|----|
| ① そう思う         | 58 |
| ② どちらかといえばそう思う | 35 |
| ③ どちらとも言えない    | 6  |
| ④ あまりそう思わない    | 1  |
| ⑤ そうは思わない      | 0  |
- 13) 授業の内容は理解できるものでしたか。
- |                |    |
|----------------|----|
| ① そう思う         | 51 |
| ② どちらかといえばそう思う | 43 |
| ③ どちらとも言えない    | 6  |
| ④ あまりそう思わない    | 0  |
| ⑤ そうは思わない      | 0  |
- 14) 教員は、熱意を持って授業に取り組んでいましたか。
- |                |    |
|----------------|----|
| ① そう思う         | 70 |
| ② どちらかといえばそう思う | 24 |
| ③ どちらとも言えない    | 6  |
| ④ あまりそう思わない    | 0  |
| ⑤ そうは思わない      | 0  |

15) 「初等社会」地理分野の授業は全体的に満足したものですか。

- |                |    |
|----------------|----|
| ① そう思う         | 47 |
| ② どちらかといえばそう思う | 44 |
| ③ どちらとも言えない    | 6  |
| ④ あまりそう思わない    | 2  |
| ⑤ そうは思わない      | 1  |

16) この授業について、あなたの意見や感想などを自由に述べてください。

紙面の関係で代表的なコメントを掲載しておく。「私は地理に対して苦手意識を持っていたが、この授業を通して地理が面白いものだと感じる事ができた。」「スライドの内容をノートテイクするのに必要な時間が足りなかった」「moodle に学生の作品がアップされて、皆の作品を見ることで、自分の地図と比較しての新たな発見があり、楽しかったし勉強になった。また、手描き地図を作成するのも楽しかった。」「地理はあまり得意な方ではなかったが、この授業でとても楽しいと感じることが出来た。子どもたちにもこの楽しさを伝えられるように工夫してがんばる。」「実際に自分で地図を描くことは学習する上で有効なものであった」「本授業を通して、自分の地図に対するイメージが大きく変わった。将来、ぜひ、子どもたちにとって親しみやすい地図を作りたい。」「手書き地図の作成は、地図の特性を考えることができるとともに、友達がどんなところで育ってきたのかということがわかったので、友達の新しい一場面を見ることが出来る作業だった。」「地理について抵抗なく学習することができた。」「特にならない」の記述もかなりあり、地理分野の取組に対する受講生の温度差が伺える。

### Ⅲ. 次年度の改善点

以上のように、授業は概ね当初の目的に達した。地図作業や Moodle での情報交換も一定の効果があった。次年度では、こういった点をさらに工夫して活用していく。

しかし、全学部向けの大人数の授業のため、学生からの要望はまちまちである。地理が苦手と思う学生はかなりいる。限られた授業時間で、如何に効率よく授業内容を説明するのかが課題である。授業時間外の学習はあまり定着していないので、厳選した資料 Moodle に提示し、予習するように促す工夫も必要である。